

子どもの心の診療科

1. スタッフ

科長（教授） 阿部 隆明
シニアレジデント 2名
非常勤医員（兼任） 4名

2. 診療科の特徴

子どもの心を専門に扱う診療科として、幼児から中学生までを対象として診療に当たった。昨年同様、外来の患者の主訴としては不登校が大半を占めた。多くは適応障害レベルであるが、摂食障害、気分障害、統合失調症、発達障害を合併しているものも少なくなかった。入院患者に関しては、摂食障害が約3割を占め、その他の神経症圏が約4割、統合失調症と気分障害は合わせて約2割だった。

認定医

日本精神神経学会専門医・指導医 阿部隆明
日本総合病院精神医学会専門医・指導医 阿部隆明
日本老年精神医学会専門医・指導医 阿部隆明

3. 診療実績

1) 新来患者数・再来患者数・紹介率

新来患者数 224人
再来患者数 3,417人
紹介率 51.1%

2) 入院患者数（病名別）

病名	患者数
統合失調症	5人
気分障害	10人
強迫性障害	6人
適応障害	18人
解離性障害	5人
身体表現性障害	5人
神経症	2人
摂食障害	23人
睡眠障害	2人
広汎性発達障害	3人
多動性障害	2人
チック障害	1人
てんかん	1人
合計	83人

3) 手術症例病名別件数・・・該当なし

4) 主な検査・処置・治療件数

心理面接・心理検査：臨床心理士3名が医師の指示により、診察と並行し心理面接及び心理検査を行った。平成20年1月から12月の間に行った心理面接及び心理検査の件数はそれぞれのべ215件、1176件であった。

対象は、摂食障害、心身症、適応障害、気分障害、発達障害をもつ小学生、中学生が主である。主な検査内容は、WISCⅢとロールシャッハ法であり、描画法による検査は、心理療法の中で適宜行った。

5) クリニカルインディケーター・・・該当なし

6) カンファランスなど

(1) 診療科内

毎週火曜日：病棟回診、カンファランス

毎週水曜日：学生・レジデントに対する小児精神医学のレクチャー

(2) 他科との合同

毎週水曜日：精神科との合同カンファランス

4. 事業計画・来年の目標など

病棟がオープンして3年目となる来年度はスタッフを増員し、さらに診療の充実を図っていく予定である。また、当科が中心となって昨年立ち上げた、とちぎ発達障害懇話会をさらに発展させ、学内外で小児精神医学に関心のある小児科医や精神科医、コメディカルスタッフ、教育関係者を対象に、情報交換や研究発表の場として活用していくつもりである。